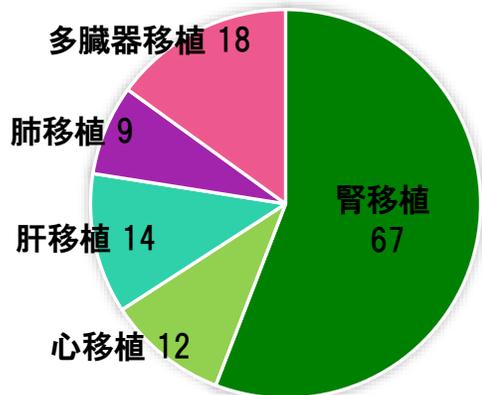


# COVID-19を発症した移植患者の発症後28日間の概要(n=120) (～2020年4月10日)

## 患者の背景



年齢の中央値:56歳

## 最近移植をした15例

臓器の内訳:心臓 肺 肝臓 腎臓

導入免疫抑制剤

ATG 50%

バシリキシマブ 30%

アレムツマブ 7%

(抗CD52モノクローナル抗体)

ステロイド単独 21%

その他

## 感染経路

ドナー由来感染症 なし

院内感染 複数例

## 発症時の所見

咳嗽 85%

発熱 50%

上気道症状 30%

胃腸症状 30%

血球異常

白血球数は正常範囲内の症例が多いが、少数例上昇あり

リンパ球数減少 約半数

同時感染 20%

細菌感染症 60%

ウイルス感染症

ニューモシスチス肺炎 (1)

(COVID-19だがニューモシスチス肺炎と診断された症例あり)

## 発症後の経過

入院 70%

ICU 49%

人工呼吸器管理 19%

報告時すでに死亡 11%

このような経過は  
移植早期と維持期  
で差はなかった

COVID-19に対する治療

60%の患者に研究的な治療が施行された

・ヒドロキシクロロキン 48%

・アジスロマイシン 17%

・レムデシビル 9%

・トシリズマブ 9%

内服調整

70%の患者で内服の調整が行われた

・多くは代謝拮抗薬の中止

・RAS阻害薬服用者(24%) 2/3が中止

詳細はCOVID-19 International Town Hall (4/14 AM3:30-)で紹介する予定です。

# COVID-19を発症した移植患者の詳細な概要(n=120) (～2020年4月10日)

## 年齢の中央値

 56歳 (3-78歳)

## 性別

 男性 59%  
女性 41%

## 人種

 白人 50%  
ヒスパニック 20%  
黒人 22%  
アジア 7%

## 既往

 高血圧 79%  
糖尿病 53%  
CKD 42%  
心血管合併症 24%

## 臓器別

 82  
 21  
 15  
 10  
 3

## 移植後の年数の中央値

 5年 (0-30年)

## 維持免疫抑制剤

 タクロリムス 84%  
プレドニゾン 74%  
ミコフェノール酸 71%  
シクロスポリン 10%  
mTOR阻害薬 10%

## 最近移植をした症例の導入免疫抑制剤

 ATG 8%  
バシリキシマブ 7%  
アレムツズマブ 1%

## 発症時の症状

 発熱 50%  
咳嗽 85%  
呼吸困難感 68%  
  
倦怠感 62%  
筋痛 42%  
鼻汁 31%  
下痢 31%  
嘔気 25%  
咽頭痛 17%